

2023年度特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ通常総会
議 事 録

- 1 日時 令和5年6月10日(土) 16時00分～17時40分
- 2 場所 クラブハウス
- 3 出席
正会員 11名
出席 9名(小野崎研郎、梶谷千恵子、小川貴、片倉藍、
清水恵二、遠山茂、金木貴子、内村久子、
飯高一郎)
委任状 2名(篠原香魚子、山根啓嗣)
正会員以外 6名(塩野潔、小野崎さおり、吉川政男、
青葉義行、増永裕一、斉藤有平)
- 4 挨拶
塩野潔会長より挨拶をいただいた。
この度、埼玉県スポーツ科学委員会及び総合型地域スポーツクラブ
(浦和スポーツクラブ)の設立に多大なる貢献を認められ、ミズノス
ポーツメントール賞受賞の榮譽に輝かれました。
- 5 議長選出
定款第28条により、出席した正会員の中から議長を選出し、小野
崎研郎理事長が選出された。
- 6 議事録署名人選出
定款第32条2項に基づき、出席者の中から片倉藍氏、飯高一郎氏
の2名を議事録署名人として選出した。
- 7 議 事
第一号議案 2022年度事業報告
第二号議案 2022年度決算報告及び監査報告
第三号議案 2023年度事業計画(案)
第四号議案 2023年度予算(案)
第五号議案 役員改選
- 8 議事の経過概要及び議決結果
議事の開始に先立ち、定足数の確認を行った。
正会員数11名のうち、過半数以上となる11名の参加(出席9名、
委任状出席2名)を得ていることから、総会が成立することを確認し
た。

第一号議案 2022年度事業報告

資料に基づき、小野崎理事長より2022年度の概要報告がなされた。また、出席者により担当しているプログラムについて報告がなされた。総論として2022年度の特徴的なできごとを小野崎理事長より報告がなされた。

【総括表について】

- ・総括表に基づき、クラブ事業ならびに関連事業への参加等について説明がなされた。昨年度はコロナも緩和してきてイベント等が、少しずつ戻ってきた。理事会も毎月行ってニュースも毎月発行した。
- ・スポーツ庁の委託事業は、学校の事情により少し遅れたが実施できた。
- ・会員数について、コロナの影響で昨年一昨年と大きく落ち込んでいたが、少しずつ戻ってきている。
- ・事業計画と成果について、少しずつ新しいことができるようになってきた。

【プロジェクトについて】

- ・各担当理事より報告がなされた。
- ・チャレンジクラブ（バドミントン）について、さいたま市の大会で団体3位となり良い結果となった。
- ・ファーストステップ講習会には多くの中学校から参加している。
- ・星空のバドミントンも参加者が増えてきて楽しんでいる。
- ・一般のクラブも立ち上がり、14名の会員がおり市民大会を目指している。
- ・女子サッカーも会員が中学生5名、小学生4名の9名となり、望月コーチの指導を受けている。

【スポーツ庁の事業について】

- ・小野崎理事長より報告がなされた。
- ・本太中学校で稼業時間中に学校体育施設を有効活用する事業で、テニスコートの活用については有効な結果であったが、武道場に利用に関しては、学校教育活動（事業・学校行事等）との調整が難しく有効な結果は得られなかった。

【パラ種目体験について】

- ・小野崎理事長より報告がなされた。
- ・ブラインドサッカーと車椅子バスケットボール体験を実施した。

【見沼プロジェクトについて】

- ・小野崎理事長より報告がなされた。

- ・有志と現地調査を実施し、これから活動し始める方向である。

【サッカースクールについて】

- ・片倉マネージャーから報告がなされた。
- ・会員数が増えてきて20名を超えているため、アシスタントコーチをつけて実施している。
- ・生涯サッカーについても若い世代の会員が入会してきて、市民リーグでも活躍している。

【テニスについて】

- ・梶谷理事より報告がなされた。
- ・会員数が定員数となっている。さいたま市のエンジョイ大会等に参加して盛り上がっている。

【スタジオプログラムについて】

- ・金木理事より報告がなされた。
- ・オンライン配信を行っており、定着してきている。

【スポーツ鬼ごっこについて】

- ・小野崎理事長より報告がなされた。
- ・人数が増えて困っていたが最近人数が減っている。

第二号議案 2022年度決算報告及び監査報告

資料に基づき、小野崎理事長より報告がなされた。

- ・収入総額は約3,107万円となりました。予算より約200万円少なくなりました。
- ・減収は、スポーツ庁事業の期間短縮によるもので収入・支出とも減少している。
- ・会費等の収入は約2,662万円となり、予算より150万円増加している。
- ・支出は、3,100万円で、予算の3,225万円よりも約120万円少なくなりました。
- ・以上の結果、単年度の経常収支で約7万円の黒字となりました。予算では82万の黒字を見込んでいたので、やや減少となった。
- ・説明後、監査報告が書面によりなされた。

以上の提案・説明後、第一号議案・第二号議案について、出席者全員の賛成により承認を得た。

第三号議案 2023年度事業計画（案）

資料に基づき、小野崎理事長より年間事業計画について提案・説明がなされた。

【通常事業について】

- ・今年では会議・行事等が例年とあまり変わらない。
- ・定期プログラムについては大きく変わっていない。

【屋内施設優先利用について】

- ・イベントとして7月9日（日）、8月27日（日）、11月26日（日）の3回浦和駒場体育館が利用できる。
- ・領家1丁目自治会、駒場自治会と連携して何かイベント（みんなのスポーツ・健康フェア、ボッチャ大会など）ができないか自治会関係者と検討している。
- ・自治会のイベントがなかなかできなくなっている。
- ・自治会との連携により、今後の体育館での事業に参加していただき交流が図ればよいのではないか。

以上のことについて提案・説明が行われた。

第四号議案 2023年度予算（案）

資料に基づき、小野崎理事長より予算案の提案があった。

- ・算出基礎は、6月の会員数である。
- ・今年度は委託事業を見込まない予算編成で、ほぼ会費収入のみである。会費収入として2,800万円ぐらいを予定している。
- ・予算規模が縮小しているように見えるが、委託事業の分が減額しているだけで全体としては会費収入が増えた分増額している。
- ・事務局の努力により、50万円ほどの黒字を見込んでいる。

以上の提案・説明後、第三号議案・第四号議案について、出席者全員の賛成により承認を得た。

第五号議案 役員改選

資料に基づき、小野崎理事長から提案・説明があった。


新理事、役員は以下のとおりとなり、第五号議案について、出席者全員の賛成により承認を得た。なお、被選任者は再任を承諾した。


	(旧)		(新)
塩野 潔	会長	→	再任
小野崎研郎	理事長	→	再任
小川 貴	副理事長	→	再任
清水 恵二	理事	→	再任(副理事長就任)
梶谷千恵子	副理事長	→	再任(副理事長退任)
金木 貴子	理事	→	再任
遠山 茂	理事	→	再任
内村 久子	理事	→	再任
片倉 藍	理事	→	再任
篠原香魚子	理事	→	再任
山根 啓嗣	理事	→	再任
飯高 一郎	理事	→	再任
三戸 一嘉	監事	→	再任
柴崎 栄一	監事	→	再任

以上をもって、全ての議事を終了し散会した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和5年 月 日

議 長 小野崎 研 印 

議事録署名人 飯高 一郎 

議事録署名人 片倉 藍 